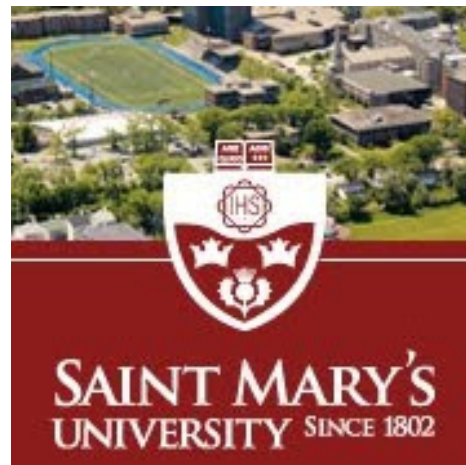


2021年度同志社大学文学部 英文学科セメスタープログラム 説明会

2020年11月（動画配信）



プログラム概要(1)

- ・募集人数：約30名

- ・参加要件：**累積GPAが2.0以上かつTOEFL ITP 500点(またはTOEFL iBT* 61点 [全てのスキルが15点以上] / IELTS 5.5点 [全てのバンドが5.0点以上])以上**を応募時に取得していること(2019年9月1日以降取得のものに限る)

* 2021年度の募集については、新型コロナウイルス感染症の流行をふまえ、TOEFL iBTは、自宅受験用「TOEFL iBT Special Home Edition」、「TOEFL iBT Home Edition」でもよい。

- ・留学先：**Saint Mary's University**
(カナダ Nova Scotia州 Halifax)

- ・期間：**2021年8月28日～12月17日予定**

プログラム概要(2)

- ・費用: **1,400,000円位の予定**(為替相場により変動します)
(含: 授業料、渡航費、保険料、滞在費(ホームステイ)・食費等)

※参加者は**留学奨学金**に申請することができます。

→ 留学奨学金の詳細については「Q&A」にて説明します。

※正課科目として理系科目を選択した場合、1科目につき**18,000円程度(予定)**の追加費用が発生します。

※正課科目を2科目履修した場合は**1,570,000円位の予定**。

正課科目の2科目履修については、「プログラムの内容に関して」で説明します。

- ・選考: **提出書類(志望理由書、TOEFL等のスコアカード、成績証明書類)**、面接によって総合的に判断します。

研修先大学:

Saint Mary's Universityは1802年に設立されたカナダの州立大学です。人文科学やビジネス、サイエンス系の学部や大学院を持ち、学生数は全体で約7000人、そのうち100以上の国々から集まる留学生がキャンパス全体で25%に上ります。規模は大きくありませんが、その分、落ち着いたこじんまりとした雰囲気の中で研修することができます。キャンパスは街の中心地から徒歩圏内で、交通も便利です。

Saint Mary's University ホームページ <https://smu.ca/>

プログラム内容に関して

Saint Mary's Universityが提供するUniversity Bridging Programに参加します。これは**大学付属のLanguage Centreの最上級クラスに所属しつつ、同時に大学の正課科目を1~2科目履修するという大学進学準備プログラム**です（Centreの語学クラスは月曜から金曜まで毎日午前か午後に三時間程度あります）。語学クラスに加えて大学の正課科目の履修を経験することで、より高い英語力を身につけることをめざします。**2科目履修を希望する人はTOEFL ITP 533点（またはTOEFL iBT* 72点 / IELTS 6.0点）以上のスコアが必要です**（2科目履修の場合、費用は**1,570,000円位**になる予定です）。*「TOEFL iBT Special Home Edition」、「TOEFL iBT Home Edition」も可。

単位認定：向こうで修了した課程に応じ、英文学科の必修英語科目や選択英語科目などとして、**最大12単位まで**単位認定の可能性がります。

・Language Centreで修了した分は8単位分認定します。
ReadingやWritingやOral Communicationなどの英文学科必修の語学科目やSociocultural Topics in EnglishやMedia in Englishなどのクラスとして単位認定します。

※教職免許取得を希望する場合は、必修語学科目ではなくすべてSociocultural Topics in EnglishやMedia in Englishなどの科目として単位認定します。

・正課科目は一科目履修で2単位、二科目履修で4単位を認定します。正課科目は基礎演習IIやJunior Seminar IIとして単位認定が可能です。ただし、内容、クラスサイズ、課題等によっては正課科目を上記の科目として単位認定しない場合があります。

※新三年次生は、原則として本学で所属するJunior Seminar Iの分野・内容と類似した正課科目を修了した場合のみ、正課科目をJunior Seminar IIとして単位認定します。

※新二年次生であっても、正課科目が必ず基礎演習IIとして認定されるとは限りません。また正課科目は第一希望のものをとれるとは限りません。正課科目が基礎演習IIやJunior Seminar IIとして単位認定されない場合は、全学共通教養教育科目等として認定します。

・正課科目が基礎演習IIとして単位認定されない場合は、三年次の秋学期にJunior Seminar IIと基礎演習IIを同時に履修します（同時履修は決してまれなケースではありません。このような形態でゼミを履修をしている学生は毎年多くいます）。

・留学時三年次生で正課科目がJunior IIとして単位認定されなかった場合は、四年次の秋学期にSenior IIとJunior IIを同時履修します。ですので、四年間での卒業が可能となります。

・出願書類の受付(1)

出願書類:

- ・願書
- ・志望理由書
- ・スコアカード(原本でなくコピー)
- ・成績証明書類
(最新の成績通知書のコピーまたは成績証明書)
- ・学生ID取り扱いに関する書類(該当者のみ)

* 願書・志望理由書等は文学部HP
(<http://letters.doshisha.ac.jp/>)よりダウンロード可。

・出願書類の受付(2)

提出受付期間:

2021年1月11日(月)~2月4日(木)17時(必着)

提出方法: 郵送あるいは窓口提出

・郵送する場合は

「〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入同志社大学今出川キャンパス教務センター(文学部)」に出願書類一式を郵送すること。その際に封筒に「英文学科セメスタープログラム出願書類在中」と記載すること。*遠隔地からの郵送は時間に余裕をもって行うこと。

・今出川校地に来校して直接提出する場合は

良心館1F教務センター(文学部)窓口に事務室開室時間内に提出すること(閉室時は受付不可)【月曜から金曜 9:00~17:00(11:30~12:30は除く)】

郵送、窓口提出、どちらの場合も提出期間終了後に届いたものは受け付けない。

・出願書類の受付(3)

・面接日

2021年2月15日(月) ウェブ面接選考を予定 (詳細は後日発表)

(面接時間やウェブ面接参加方法等は同志社大学発給のメールアドレス (~@mail2.doshisha.ac.jp) に個別に連絡するので、出願者はメールを頻繁にチェックし、回答を求められた場合は、なるべく早く返信すること。)

<重要> 応募にあたりご了承くださいたいこと(1)

今後の新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の拡大状況によっては、やむをえず、2021年度の本セメスタープログラムの実施を(仮に選考が終わった後であっても)中止する可能性があります。

(残念ながら、2020年度の本セメスタープログラムは選考を終えた後に、外務省が全世界(カナダを含む)に対して渡航危険情報レベル2の危険情報(不要不急の渡航を止める)を発出したことを受けて、中止することになりました。)

募集は行いますが、2021年3月まで実施の可否は未確定です。また、実施することになっても、2021年4月以降にやむをえない事情で中止になってしまった場合、すでに振り込まれている費用の一部が返金されない可能性があります。

<重要> 応募にあたりご了承くださいたいこと(2)

<実施決定後に中止になってしまった場合>

2021年4月以降に中止になった場合は振込済みの手数料等、さらに渡航直前に中止になった場合は振込済みの学費関連費用の一部等が返金されない可能性があります(次ページも参照)。

以上の点をご了承くださいたい上で、ご応募ください。

(参考まで)

例年、参加費用の支払いは4回に分けて行われます(一括振込ではありません)。ホームステイ費用以外の参加費は、来年度の春学期に二回に分けて支払い、またホームステイ費用については渡航後に二回に分けてホストファミリーに直接支払うこととなります。

第1期(4月頃予定)

出願費用(申込金)

第2期(6月頃予定)

航空関連費用、海外留学保険料
学費関連費用等

第3期(9月頃予定)

ホームステイ費用(8週分)

第4期(10月頃予定)

ホームステイ費用(8週分)

* 支払い月は現時点での予定

Q&A

Q正課科目としては、どんな科目が履修できるのですか？大変ではありませんか？

A 原則としては、履修条件を満たし、時間割が合う科目はどれでも履修できます(ただし、履修希望者が多い科目は、抽選となって、履修できない場合があります)。上級科目については入門的な科目を履修していることが履修条件となっていますので注意してください。いずれにせよ、英語で授業を受け、宿題やテストもこなさなくてははいけませんから、よく考えて、自分の関心とレベルにあった科目を選びましょう。

Q大学の他のセメスタープログラムとはどう違いますか？

A TOEFL ITP 500点以上という条件で正課科目の履修ができるのは本プログラムだけです。ですから、語学留学だけでは物足りないという人、ネイティブスピーカーの学生とも机を並べる正課科目の履修に挑戦してみたいという人には本プログラムが向いています。また、必修英語科目や選択英語科目の単位を含め、英文学科の科目としての単位認定の可能性ががあります。

Q大学のセメスタープログラムと併願することはできますか？

A いずれのプログラムも、**選考に通った後、原則として辞退はできません**。ですから、両方に出願することはできません。自分がどちらに向いているか、どこに行きたいか、何をしたいかをよく考えてから出願するプログラムを選ぶようにしてください。また、大学のセメスタープログラムで不合格となった場合に英文学科セメスタープログラムに応募することは可能です。

Q教員の引率がありますか？

A 大学のセメスタープログラムと同様、教員の引率はありません。しかし、往復の出発と帰国はグループでまとまって行動し、現地では空港まで迎えが来ます。プログラム中の相談は基本的にカナダ人スタッフが担当しますが、緊急時や重大な局面には日本語のわかるスタッフがサポートします。

Qハリファックスとはどんな街ですか？

A ハリファックスはカナダ東部のNova Scotia州の州都で、港湾都市です。大きな都会ではありませんが、治安が良好であること、そして、街に住む日本人が比較的少ないのが特徴です。カナダではあるものの、暖流の影響で、冬の寒さもそれほど厳しくないといわれています。キャンパスは街の中心地に近く、交通も便利です。また、『赤毛のアン』で有名なプリンスエドワード島州(PEI)に近く、St. Mary's Universityに隣接するDalhousie大学は、その作者モンゴメリーの出身大学です。

Q滞在形態はどうなるのですか？

A 全員ホームステイとなります。現地のカナダ人の家庭にステイすることで、カナダの文化にじかに触れて見識を広げることができます。食事もすべて、ホストファミリーによって用意されることになっています。

Q どのような奨学金に応募できますか？(1)

- ・同志社大学学内奨学金

2021年度英文学科セメスタープログラム参加者への奨学金
支給額 20万円

*** 申請必要** (申請方法等の詳細は内定者向けの事前説明会にて説明)

(注)上記は2021年度英文学科セメスタープログラム参加者に対する支給予定額です。
年によって額が変わる可能性があります。

同志社大学国際課HPの関連するページへのリンク

(https://international.doshisha.ac.jp/scholarship/gakunai_scholarship.html)

Q どのような奨学金に応募できますか？(2)

- ・ 日本学生支援機構(JASSO)奨学金
海外留学支援制度(協定派遣)

* 申請必要、学業成績・家計などの申請基準あり、選考あり
(詳細は内定者に後日案内)

同志社大学国際課HPの関連するページへのリンク
(<https://international.doshisha.ac.jp/scholarship/jasso/kyoteihaken.html>)

※本プログラムへの参加決定者は全員2021年度春学期（土曜日を含む）に3回程度開催される予定の事前説明会に必ず出席することが求められます。

※TOEFL ITPのスコアで出願しようと考えている皆さんへ：
→試験当日は開催日、生年月日や氏名などの記入でミス
をしないこと。（出願できなくなるおそれがあります。）

質問・相談について

eibunsem@mail.doshisha.ac.jp で質問・相談を受けます。
ただし、基本的な情報、重要な情報は本動画・本資料
において説明されていますので、まずは本動画・本資
料をしっかりと参照してください。

